

役場各課・施設・団体の電話番号

■新型コロナウイルス感染症対策室	☎25-3630
■議会事務局	☎43-2127
■総務課	☎43-2111
■防災交通班	☎43-2116
■企画財政課	☎43-2112
■町民生活課	☎43-2113
■税務課	☎43-2114
■会計課	☎43-2118
■まちづくり推進課	☎43-2119
■農林振興課	☎25-8511
■農業委員会事務局	☎43-2120
■建設課	☎43-2129
■上下水道課	☎43-2131
■教育総務課	☎43-2140
■生涯学習課・涌谷公民館	☎43-3001
■町民医療福祉センター	☎43-5111
□健康課 □福祉課 □総務管理課 □子育て支援室 各課共通	
■わくや天平の湯	☎43-6330
■天平ろまん館	☎43-2100
■くがね創庫	☎43-6066
■わくや子どもの心のケアハウスコンパス	☎25-7307

11月の納付と納期限

決められた納期限まで納付しましょう	
固定資産税	第4期
国民健康保険税	第5期
介護保険料	第5期
後期高齢保険料	第5期
上下水道料金	11月分

11月30日(月)まで

《防災行政無線の内容を確認できるサービス》

聞き逃した直前の防災行政無線の内容を確認できます。

テレフォンサービス(無料通話)

☎0800-800-9949

メール配信サービス(登録無料)



スマートフォン・PC



ガラケー

さまざまなお悩みに合った相談窓口を開設しています

相談名	日時	場所	相談内容	問い合わせ先
人権相談	11月10日(火) 10:00~15:00	役場 第一会議室	虐待や差別、いじめなどの人権問題。	
行政相談	11月10日(火) 10:00~12:00	役場 第一会議室	国、県、町の行政全般についての苦情や意見要望。	町民生活課町民生活班 ☎43-2113
消費生活相談	毎週月・木曜日 9:00~16:00	町民生活課 町民生活班	クーリング・オフや多重債務などの消費生活に関する悩みや疑問。	
もの忘れ相談	月曜日~金曜日 9:00~17:00	町民医療福祉 センター	本人、家族のもの忘れや認知症に関すること。	福祉課包括支援班 ☎43-5111(内線514)
生活相談	11月25日(水) 13:00~15:00	ゆうらいふ館 岳地域ケアセ ンター相談室	日常生活上の心配ごとや困りごと。	涌谷町社会福祉協議会 ☎43-6661
青少年相談	月曜日~金曜日 9:00~17:00	涌谷公民館	青少年非行の早期発見、青少年の悩みなどの相談に関すること。	青少年相談室 ☎43-5191
栄養相談	11月19日(木) 9:00~17:00	町民医療福祉 センター	食事と栄養に関することならなんでも気軽に相談ください。	健康課健康づくり班 ☎43-5111(内線510)
精神保健福祉相談	11月20日(金) 14:00~	大崎合同庁舎 2階診察室	心の悩みを抱えている人の相談に応じます。	北部保健福祉事務所 (大崎保健所) 母子・障害第二班 ☎87-8011 ※相談は予約制です
思春期・青年期 ひきこもり相談	11月16日(月) 13:00~	大崎合同庁舎 2階相談室	自宅に引きこもっている人やその家族の人の相談に応じます。	
アルコール 関連問題 相談・家族教室	11月10日(火) 11:00~	大崎合同庁舎 2階相談室	アルコールやギャンブルなど複雑な問題で困っている人の相談に応じます。	
障害者福祉相談	月曜日~金曜日 8:30~19:00	結の郷わくや	身体・知的・精神の3障害の相談に応じます。	涌谷町基幹相談支援セ ンター(結の郷わくや内) ☎25-9675
農家相談	11月5日(木) 9:00~10:30	役場大会議室	農地の移動や転用、農業者年金などについて、農業委員と農業委員会事務局が相談に応じます。相談に応じる農業委員は、手嶋一郎委員、佐々木弘美委員、及川ふじ子委員。	農業委員会事務局総務班 ☎43-2120
農業委員会総会	11月25日(水) 9:00~	役場大会議室	農地利用の許可申請について農業委員が協議します。どなたでも傍聴できます。	
夜間納税相談	11月25日(水) 17:15~19:00	税務課納税班	納税にかかわる相談に対応します。	税務課納税班 ☎43-2114

金の茶室でお茶会

日本に伝わる和の心。

きれいな紅葉、お茶と季節の和菓子を楽しみ、ほっこり和んでみませんか？おひさま連れの方は、子ども同席で一緒に。

- 日 時 11月16日(月) 10時~11時
- 場 所 茶室くがね庵(天平ろまん館敷地内)
- 対 象 子(孫)育て中の方(定員5組)
- 参加費 550円(お茶・和菓子代)
- 申込め切 11月10日(火)



《問い合わせ先》 ☎090-4672-5669(大橋)
☎090-4123-7019(齋藤)

メール wakuyaohisamasmile@yahoo.co.jp
情報は、SNS「おひさまスマイル」で検索！

おひさまスマイル

子育て

ひろば

子育て支援サークルや
イベント情報を紹介

涌谷保育園子育てサークル

《通常サークル》

サークル名	日程(10時~11時30分)	場所
ひだまり	11月9日(月)	涌谷保育園 子育て支援 センター
にこにこ	11月11日(水)	
すこやか	11月12日(木)	
のびのび	11月13日(金)	

《年齢別サークル》

サークル名	日程(10時~11時)	場所
0歳児	11月24日(火)	涌谷保育園 子育て支援 センター
1歳児	11月25日(水)	
2・3歳児	11月27日(金)	

《製作活動》

クリスマス製作 11月19日(木)10時~

涌谷保育園子育て支援センター

都合により日程が変更になる場合があります。詳しくはポスターなどでお知らせします。

《問い合わせ先》 涌谷保育園子育て支援センター
担当 浅野・阿部 ☎42-2333

子育て支援センター

さくらんぼこども園なかよしルーム

6ヵ月から入園までのお子さんを連れて親子で楽しめるさくらんぼこども園なかよしルーム。

支援室の遊具やこども園の友だちと遊んで楽しく過ごしましょう。

●今後の予定 11月のなかよしルームは、工事が入るため、お休みです。次回予定は広報わくやで紹介します。

《問い合わせ・申し込み先》
さくらんぼこども園 ☎43-6681

さくらんぼこども園

エプロンおばさんと遊ぼう広場

エプロンおばさん(子育て相談員)が楽しく出迎えてくれる自由遊びを中心とした集いの場です。子育て相談にも応じます。

- 日 時 毎週木曜日(祝日はお休み)
- 場 所 高齢者福祉複合施設ゆうらいふ 多目的ホール
- 対 象 未就学児とその保護者
- 新型コロナウイルス感染症対策のお願い
次の対策を徹底しながらの運営になります。ご理解とご協力をお願いします。
○当面の間は涌谷町在住者のみの参加をお願いします。利用者が多い場合は入館を制限する場合があります。
○飲食は禁止とします。水分補給のための飲み物をご持参ください。

《問い合わせ・申し込み先》
涌谷町社会福祉協議会地域福祉課 ☎43-6661

ゆうらいふ

のんのん教室

のんのん教室は、地域ボランティアの皆さんの協力の下、笹岳公民館を会場に未就学児を対象に、月1回子育てイベントを行っています。今月は「つくってあそぼう」です。

- 日 時 11月17日(火)10時~11時
- 場 所 笹岳公民館
- 対 象 未就学児の親子(祖父母も可)
- 持参物 水分補給用の飲み物
- 申込方法 電話でお申し込みください
- 《問い合わせ先》 生涯学習課 ☎43-3001

《新型コロナウイルス感染症にかかわる共通事項》

- ご自宅で検温して、熱がある・体調が悪い場合などは参加をご遠慮ください。
- 参加する保護者は、マスクの着用をお願いします。2歳未満の子どもの着用は不要です。

笹岳公民館



9月の3歳児検診

むし歯のなかった
お子さん



これからもむし歯
のないきれいな歯
を保ちましょう。



八雲区
越前 ここな 心結 ちゃん



八雲区
秋山 りの 莉愛 ちゃん



城山区
星野 ようた 洋太 くん



下町区
平 いちか 唯央 ちゃん



長根区
木村 みお 美緒 ちゃん



短台区
鎌田 ゆうな 悠愛 ちゃん

メタボ改善や生活習慣病予防に向けて

わ

くや元気アップ教室の参加者を募集します

問い合わせ先 健康課健康づくり班 ☎43-5111(内線525)

わくや元気アップ教室では、メタボの改善、生活習慣病予防、健康づくりのための「得する健康情報」を紹介しています。健康運動指導士や栄養士などと自分の体のことを一緒に考えてみませんか。

なお、今般の新型コロナウイルス感染症の全国的な蔓延を受け、感染症予防対策を行います。感染症の状況により、予定が変更となる場合がありますので、ご了承ください。

《日 時》 11月13日(金)9時30分～11時30分

《場 所》 涌谷町町民医療福祉センター
研修ホール

《内 容》

▶講話：知っておきたい！血糖コントロール

▶運動：ちょっとした工夫で効率アップ！

運動で糖尿病予防

《持参物》 筆記用具、飲み物(水分補給用)、
タオル、動きやすい服装と靴

《申込方法》 健康課健康づくり班に電話申込

涌谷町国民健康保険病院ニュース



【問い合わせ先】 事業部総務管理課医事班外来担当 ☎43-5111(内線102)

11月以降の診療担当について

新型コロナウイルスの影響で変更などが生じているため、詳細は涌谷町町民医療福祉センターホームページ、または問い合わせ先に確認をお願いします。

Q. 1 8月28日に健康と福祉の丘運営委員会に参加されたそうですが、いかがでしたか？

A. 1 冒頭、町長さんが議会議事録を持参され、故人であられる佐藤文夫議員の発言を引用されました。地域医療とは何か、特に地域で暮らす皆さまが医療の主人公で、保健予防から病気の早期診断・治療、回復まで気軽に受診していただくことが大切であると力説されていました。最近少し挽回しているとのことですが、この数年病院の経営が悪化しています。国からも、県からも運営の見直し、周囲の病院との再編統合、指定管理(民間の医療法人などに経営を任せること)などが求められています。

自治体病院の経営は大変難しいことです。不採算の事業もしなければなりませんし、行政と病院側の考え方(トップマネジメント)の違いも経営に影響します。職員の熱意と労働意識、職場内人間関係も大切です。

大局的に見れば、町の人口減少の中で病院として肥大化してしまっていないか、それを一番心配しています。

Q. 2 そんな難しいことを言われてもさっぱりわかりません。簡単に、具体的に何をすればよいのですか？

A. 2 失礼しました。ぜひ、病院運営に対する町民の皆さまの立場からのご意見を町当局に寄せていただきたいと思います。そのときヒントになるのは、町立病院には開業されている先生方と大崎市民病院、石巻赤十字病院などの大きな病院の間で、どんな役割を果たしてほしいのか。特に夜間休日の軽度救急、入院医療、在宅医療、福祉施設との一層の連携など、課題を明確にして、皆さまから信頼していただける病院づくりを進めていくことが必要かと思えます。

前沢政次(北海道大学名誉教授、涌谷町町民医療福祉センター名誉所長)

現在、涌谷町国民健康保険病院で、毎月第3金曜日(変更の月有)に総合診療科を担当。診療は、11月20日(金)と12月18日(金)を予定。新型コロナウイルスの影響で休診の場合あり。

【問い合わせ先】 涌谷町国民健康保険病院 ☎43-5111(内線102)

教えて、前沢先生！
第十回
総合診療科と
これからの医療福祉について



歯

11月8日は「いい歯の日」！宮城県では歯の健康づくり月間の健康づくり月間

問い合わせ先 健康課健康づくり班 ☎43-5111 (内線523)

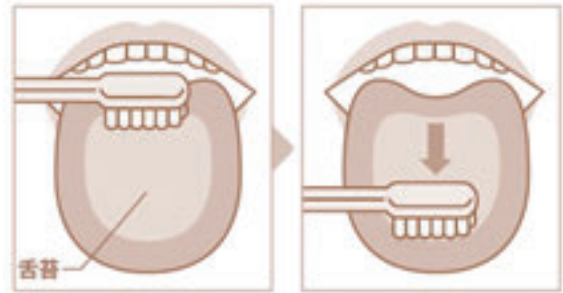
11月8日は「いい歯の日」、宮城県の「歯の健康づくり月間」です。平成22年12月には、「宮城県歯と口腔の健康づくり推進条例」が施行され、毎年11月が「歯と口腔の健康づくり月間」に定められています。

歯周病菌が動脈硬化を促進し狭心症や心筋梗塞の原因となったり、歯周病が原因で糖尿病を引き起こしたり、逆に糖尿病が歯周病を悪化させることもあるなど、生活習慣病に関係していることが分かってきました。

最近では「新型コロナウイルス感染症の重症化の予防にも口腔ケアが関係している」と言われています。

飛沫感染をするということは、唾液中に細菌がいるということですので、歯磨きなどの口腔ケアでその細菌数を減らすことができるかもしれません。マスクをしていて自分の口臭が気になるあなた、歯磨きの仕方、磨く回数、むし歯や歯周病に罹患していませんか？

《舌の清掃も忘れずに》



『^{ぜつたい}舌苔』といわれる汚れがたまり、口臭の原因になることもあります。

舌苔の中には細菌も多くいるので、ハブラシでやさしくかきだしましょう。

誰もが、いつでも、命に関わる大きな病気やケガをする可能性があります。命の危険が迫った状態になると約70%の方が、これからの医療やケアなどについて自分で決めたり、人に伝えたりすることができなくなるといわれています。

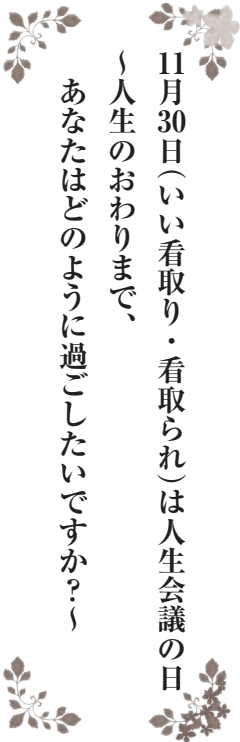
すべての人が、人生会議をしなくてはならないというわけでは、決してありません。あくまで、

もしものときのために、自分が望む医療やケアを前もって考え、繰り返し話し合い、共有する取り組みのことを「人生会議（ACP・アドバンス・ケア・プランニング）」と呼びます。

一方で、人生会議を重ねることで、自分の気持ちを話せなくなった「もしものとき」には、心の声を伝えることができるかけがえのないものになり、そして大切な人のご負担を軽くすることもあります。

▼問い合わせ先
福祉課包括支援班
☎43-5111
(内線554)

11月30日(いい看取り・看取られ)は人生会議の日
～人生のおわりまで、
あなたはどのように過ごしたいですか？～



個人の主体的な行いによって考え、進めるものです。



すばらしい涌谷を造る協議会清掃活動 クリーンボランティアを募集

すばらしい涌谷を創る協議会では、ゴミのないクリーンな町を目指し、清掃活動しています。皆さんの参加をお待ちしています。

- ▶日時 11月14日(土)雨天中止
涌谷公民館に9時集合(1時間程度)
- ▶問い合わせ先 すばらしい涌谷を創る協議会事務局
生涯学習課 ☎43-3001

作品を多数展示 きものリフォーム展示会

きものや帯を活用して、普段着の洋服やバッグ、小物など楽しみながらリフォームした作品を展示。

- ▶期間 11月6日(金)～11月10日(火)
9時30分～16時30分(最終日は16時まで)
- ▶場所 くがね創庫くがね館
- ▶問い合わせ先 くがね創庫 ☎43-6066

令和3年成人式を開催します

新成人の前途を祝し、成人式を開催します。今回は新型コロナウイルス予防対策として規模を縮小して開催します。対象者には、11月中に案内を送付します。

- ▶日時 令和3年1月10日(日)10時30分
- ▶場所 涌谷公民館
- ▶問い合わせ先 生涯学習課 ☎43-3001

涌谷公民館図書室 休室のお知らせ

図書の点検を行うため、図書室を休室します。ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

- ▶貸出停止期間 11月9日(月)～11月29日(日)
- ▶休室期間 11月16日(月)～11月29日(日)
- ▶問い合わせ先 涌谷公民館図書室 ☎25-5501



芸術の秋を楽しむ 涌谷町芸術文化協会会員の作品展示会

期間を分けて涌谷町芸術文化協会会員の日頃の成果を涌谷公民館に展示します。

- 日本習字涌谷支部 11月4日(水)～11月10日(火)
- フォトクラブ写真 11月11日(水)～11月17日(火)
- みらい子育てネット涌谷「童里夢」フラワー教室
11月18日(水)～11月24日(火)
- 竹細工サークル・クラフトサークル
11月25日(水)～12月1日(火)
- ステンドクラブ玻璃
12月2日(水)～12月8日(火)
- ▶問い合わせ先 涌谷町芸術文化協会事務局
生涯学習課 ☎43-3001

連載「涌谷の歴史・文化をたずねて」 八十、「みちのくの金の話」

西暦七四九年、陸奥国小田郡(現在の涌谷町を中心とする地域)で日本初となる「黄金(砂金)」が産出し、東大寺大仏に使われた事は、皆さんご承知かと思えます。

日本初の産金を慶祝した律令国家は、東大寺大仏の鍍金開始にあわせた七五二年、多賀以北の人々四人に一両(約十四g)の割合で砂金を採取し納税するように定めました。当時の宮城県北地域にどれくらいの人口がいたか記録がないため、実際にどのくらいの砂金が納められたのか不明ですが、みちのくの人々が一粒一粒採取した「黄金」で大仏は完成を迎えたのです。

大仏が完成した後、七六〇年代になると「金」の採取は租税から交易雑物制という、地域の特産物として政府が買い上げる形になります。

この頃、陸奥国では領域の拡大・北進政策をすすめるようになり、桃生郡や栗原郡、気仙郡などが八〇〇年代初頭にかけてつくられていき、それに伴いみちのくの産金地も次第に開発・拡大していったと考えられています。

こうした背景を基に陸奥国から納められた砂金は、様々な仏具や荘嚴の材料としてだけでなく、遣唐使や留学生の

滞りや貿易決済など、貨幣として新たな役割を果たすようになりま



涌谷・籠岳の砂金

九〇一年、学問の神様として有名な菅原道真は、「上質な(陸奥の)金の多くは辺鄙から産出し、商いの対象となっている」と漢詩に詠み、九八三年、宋に渡った裔然は、「東の奥洲は黄金を産し、西の別島は白銀を出す」と産金の状況を東アジアへと伝えて

います。みちのくの砂金が、国を超えて東アジアに広がり、経済や文化を支える資源となった様子が判ります。

その後、金の採取自体は、戦国時代にはじまる金山開発、明治の近代鉱業化、昭和の大規模機械導入と、技術革新と共に栄枯盛衰を繰り返しながらも今に至るのですが、もともとは陸奥に暮らした一般の人々の手により、一つ一つ集められた砂金で歴史が紡がれてきたことに「みちのくの底力」を感じます。

天平ろまん館では、涌谷での砂金採りは、農閑期などに昭和までに続けられたことを、映像ブースで紹介しています。(涌谷町教育委員会福山宗志)

戸籍の窓

9月1日～30日届出分

(行政区順 敬称略)

誕生おめでとう

(男の子3人/女の子2人)

お悔やみ申し上げます

(男性 4人/女性 8人)

あかちゃん	行政区	氏名	年齢	行政区	氏名	年齢	行政区
木村 めい	2の2区	佐々木 のぶ子	82	八雲区	大坪 よき	97	岸ヶ森区
関 玲也	5の2区	佐藤 まさよ	84	八雲区	加藤 千鶴子	64	太田区
安藤 翔空斗	八雲区	佐藤 英彦	78	下小塚区	黒澤 満	64	吉住区
澁谷 律	猪岡区	山本 ヤス子	94	城山区	木村 宥昭	96	吉住区
菅原 陽茉莉	大谷地区	小嶋 タダ子	90	上郡1区	野田 孝子	81	猪岡区
		佐藤 サチエ	92	上郡1区	大槻 弘一	77	短台区

町民生活課総合窓口班で掲載希望の有無について確認をとり、希望された人のみ掲載しています。

涌谷町の人口

9月30日現在()内は前月比

人口と世帯			令和2年9月の動き		
人口計	15,627人	(-32人)	出生	5人	死亡 22人
男性	7,655人	(-14人)	転入	21人	転出 36人
女性	7,972人	(-18人)	令和2年の出生および死亡		
世帯数	6,017世帯	(+3世帯)	出生	46人	死亡 184人

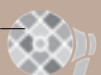
休日診療当番医

日程	医療機関名	電話番号	日程	医療機関名	電話番号
11月 1日(日)	高城利江整形外科(美里町)	☎31-1230	11月22日(日)	美里町立南郷病院(美里町)	☎58-1234
11月 3日(火)	米谷医院(涌谷町)	☎44-1133	11月23日(月)	小牛田内科クリニック(美里町)	☎32-5959
11月 8日(日)	熱海医院(美里町)	☎33-2020	11月29日(日)	涌谷中央医院(涌谷町)	☎42-2351
11月15日(日)	東泉堂病院(涌谷町)	☎42-3333			

新型コロナウイルス感染拡大を防止するため、発熱している場合は、一度電話連絡の上、病院を受診するよう、お願いします。受診の際には保険証を持参してください。診療時間は9時～17時30分です。当番医は変更になる場合があります。

子どもの救急医療情報

石巻市夜間急患センター	電話番号	0225-94-5111
	夜間診療時間	月～金：19時～22時
		土曜：18時～翌朝7時 日曜日・祝日：18時～翌朝6時(翌日が祝日の場合は翌朝7時まで)
宮城県子ども夜間安心コール 夜間の子どもの急な発熱・急なケガのときの電話相談です。診療は行いません。	電話番号	プッシュ回線の固定電話・携帯電話から：#8000
		プッシュ回線以外の固定電話・PHSから：022-212-9390
	相談時間	毎日午後7時から翌朝8時まで



黄金人

門田 裕樹 さん

一般社団法人A.L.C代表理事



一人一人の意思を尊重する場

今年の9月に、旧小里幼稚園跡地を改修した就労継続支援B型事業所「にじいろてらす」が開所。その施設を運営する一般社団法人A.L.Cの代表理事を務めるのが、門田裕樹さんです。社名のA.L.Cは、Assertion(アサーション)Life(ライフ)Care(ケア)の略で、「自分の意見や想いをなどを実現できる生活を支えていきたい」という思いが込められています。

福祉の道を志しました。「今でも思いませんが、福祉を学んでいたのだから、もつと祖父の介護の現場にかかわればよかったです」。改めて福祉に向き合うため、デイサービスなど介護の現場に転職。さらに、働きながら東北福祉大学通信教育部で2年間にわたり福祉の知識を深めた門田さん。「自己管理をしながら、人生で一番努力しました」と振り返ります。そして、通信教育部課程を修了後、30歳で社会福祉士を初受験で合格率30%以下の狭き門を通過し合格。

高齢者福祉の現場で、さまざまな関係機関や他の職種との要として働く一方で、障害者福祉にも携わりたいという思いを抱いていた時、社会福祉法人共生の森で基幹相談支援センター「結の郷わくや」設立に向けた求人があり、相談員として転職。地域における障害者福祉の底上げやふれあいフェスタなどの啓発イベントの実施、理解啓発講座などを担当してきました。

障害者福祉にかかわる中で、「障害者であっても自分たちの思いを言い易く、自分のペースで在宅から就労に一步を踏み出せる場を作りたい」と共生の森で同僚だった高橋謙太さんと令和2年2月に一般社団法人A.L.Cを設立。新型コロナウイルス感染症や施設改修のため、当初の予定から遅れたものの、「にじいろてらす」が開所され、現在3人と利用契約を結び、体験希望者も増えてきています。「コロナ禍で開所が遅れたおかげで、自社製品の開発を思い付きました。利用者さんにノルマを課さず、自分のペースで作業してもらえる場となっています」。10月中旬からは、ノルマのないねぎの調整作業の請負も始まります。

福祉の現場で、利用者の日々の成長を、自らの喜びとしつつ、やりがいに交換している門田さんは、「大人よりも子どもたちが日々できるようになることは、もっともつと多い」と放課後等デイサービスなどの児童福祉で障害がある子どもたちの成長にも携わりたいという次なる展開も見据えています。

門田さんは、浦谷町小里で生まれ育ち、仙台第一高等学校通信制を経て、仙台医療福祉専門学校に進学し、卒業後は、福祉系ではない民間企業に就職。しかし、門田さんの祖父の他界をきっかけに



広報わくや

令和2年11月1日
通算784号

【編集・発行】
浦谷町 企画財政課
〒987-0192
宮城県遠田郡浦谷町字新町裏153番地2

企画班

TEL 0229-43-2112
FAX 0229-43-2693
E-mail gr.kikaku@town.wakuyamiyagi.jp
URL http://www.town.wakuyamiyagi.jp

【印刷】
株式会社印刷所